

加齢に伴う障害を防ぐとして1957年に発見され、期待されている抗酸化物質「コエンザイムQ」に關する正しい知識の普及と科学的研究の奨励を目的とした「日本コエンザイムQ協会」が設立され、9日午後2時30分よりアーバンネット大手ビル21階にて会活動方針等に関する記者発表が行われた。

加齢に伴う障害を防ぐとして1957年に発見され、期待されている抗酸化物質「コエンザイムQ」に關する正しい知識の普及と科学的研究の奨励を目的とした「日本コエンザイムQ協会」が設立され、9日午後2時30分よりアーバンネット大手ビル21階にて会活動方針等に関する記者発表が行われた。

リメント剤による体内への補給が盛んに行われていて、ドイツではコエンザイムQをヒトの顔に塗布する

加齢障害を防ぐ――

コエンザイムQ協会設立

とシワが浅くなるのが確認されており、発売されたクリームが人気商品となっている。このような社会の関心の高まりを背景に、1

997年9月には「国際コエンザイムQ10協会」が設立されている。日本では1974年に「国際コエンザイムQ10協会」に提案され、同

っ血心不全の改善薬との認可により、医薬品としての利用を開始。2001年に3月には食薬区分改正により食品に分類されたことで「ロースアップ現代」でも取

また質疑応答では美容商